

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 水戸市産業振興計画審議会
- 2 開催日時 平成27年3月24日（火） 午前10時から午前10時50分まで
- 3 開催場所 本庁舎前議会臨時庁舎 2階 第2委員会室
- 4 出席した者の氏名
 - (1)水戸市産業振興計画審議会委員
後藤玲子，宮内久江，飛田栄，飯島清光，菌部さとみ，高野正巳，吉久保富美
 - (2)執行機関
鈴木吉昭，白石嘉亮，大峰正美，深澤和広，笠原昭彦，江幡将行，寺門和南
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1)水戸市産業振興ビジョンについて（公開）
 - (2)答申について（公開）
 - (3)その他（公開）
- 6 非公開の理由 適用なし
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称
 - 資料1 第2回産業振興計画審議会における意見及び対応一覧
 - 資料2 水戸市産業振興ビジョン案

9 発言の内容

事務局

本日は、お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今から、第3回水戸市産業振興計画審議会を始めさせていただきます。

初めに、_____会長の方から御挨拶を頂きたいと思います。よろしく願いいたします。

議長

_____の_____でございます。

前回に引き続き議長を務めさせていただきます。よろしく願いいたします。

まず、今回の審議会につきましても、日程調整がうまくいかず開催日が変更することになりまして、委員の皆様には御迷惑をおかけして大変申し訳ございませんでした。

また、改訂いたしましたビジョンを事前に御送付するのが遅れまして、ぎりぎりのタイミングになってしまいましたので、なかなかお目通しいただくことが難しかった委員の皆様もいらっしゃるのではないかと思います。ぎりぎりまで事務局の方に調整していただいて、できるだけいいものをとということをやらせていただいたので、その結果ではございますが、委員の皆様には御迷惑をおかけしてしまいまして本当に申し訳ございませんでした。

前回の審議会におきましては、産業振興ビジョンの素案について御協議いただきまして、それぞれの立場から貴重な御意見を頂きました。ビジョンの策定まで与えられた残りの時間があまりないことから、本日はこれまで審議してまいりました内容を取りまとめて、最終の審議会としてまいりたいと思います。委員の皆様にはどうぞ御協力を賜われますよう申し上げ、簡単ではございますが御挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

事務局

ありがとうございました。

会議に先立ちまして、本日の出席者数を御報告させていただきます。審査委員10名のうち7名が出席しております。委員の2分の1以上の出席がございますので、本審議会は成立しております。

また、本日の審議会は「水戸市附属機関の会議の公開に関する規程」により公開となっております。公開の方法といたしましては、会議の日時・会議録等を市のホームページなどにおいてお知らせをしております。

会議録の作成のため、会議録署名人をお二方、審議会の中で指名いただければと思いますのでよろしく願いいたします。

議事の進行につきましては、水戸市産業振興計画審議会条例第6条第1項の規定により、会長に議長をお願いしたいと思います。会長よろしく願いいたします。

議長

規定ですので、議長を務めさせていただきます。

審議に入る前に、先ほど事務局より説明がございました附属機関の公開制度に基づきまして、会議録署名人2名を指名させていただきます。

____委員， ____委員， 以上2名の方を指名いたしますので， どうぞよろしくお願
いいたします。

事務局から御説明がありました会議録につきましては前回も今回も既にホームページ上
に公開されておりました， 今回の会議録につきましてもそのような運びになりますので， 御
承知いただければと思います。

それでは， 審議に入らせていただきます。次第の「2 議事」の「水戸市産業振興ビジョ
ン案について」でございますが， 内容について事務局から説明をお願いいたします。

(事務局説明)

議長

ありがとうございました。事務局の方から非常に細かく説明いただきましたが， 資料の
送付がぎりぎりになってしまいましたので， もしかしたら全体を御覧になられていない方も
いらっしゃるかと思いますので， 改めて修正のポイントをまとめさせていただきます。まず，
目次を御覧になっていただきますと， 事務局から御説明していただきましたとおり， 前回の
審議会で， 分かりにくいということがございましたので， 現状分析や国と県の施策をきちん
と調べてビジョンを作ったわけですが， それは関連資料の方に回して， 今まで水戸市には存
在していなかった産業全体をまとめるビジョンを作るという趣旨と， そのビジョンはこうい
う方針に基づくものであるという理論から始める形にして分かりやすくするという構成の
変更が第一のポイントです。

修正のポイントは4つありまして， 1つ目がこの構成の変更でありまして， 2つ目は目
指す姿に関するものなのですが， 4ページをお開きになってください。今まさに事務局から
御説明いただいたわけですが， この産業振興ビジョンをつくるに当たりましては， ビジョン
ですからまず何を指すのかというのが重要になってくるわけです。目指す姿は前回と変わ
らず「水戸らしい産業の創造と成長により持続可能な地域経済の確立したまち」というもの
ですが， それは一体どういうことかという内容をわかりやすく説明文を加えたというのが修
正の第2点になります。この目指す姿については， ビジョンを実際に動かしていく中で具体
化していくものであるわけですが， このビジョンがこういうものを目指しているというこ
は御理解いただきまして， こちらが修正の2点目です。

3点目の変更は7ページと8ページをお開きになってください。この産業振興ビジョン
は先ほど見ていただいた目指す姿に基づいて施策を展開するわけですが， その施策の基本方
針というものを挙げて， 基本方針の下に基本施策ということで関連付けております。この基
本方針につきまして， これまでは一番初めに既存事業者の支援を掲げていました。今後9年
間の産業振興を行うに当たって最も重要なのは， 今水戸市で頑張ってくださっている事業者
の方々にもっと元気になってもらうことなのですが， やはり現状維持ではいけないというこ
と。もっと新しいことに取り組んでいただきたい。そういうものを応援したいということ
を前面に打ち出すために基本方針を「新たな産業・事業の創出」「水戸ブランドの戦略の展開」
「担い手育成の推進」という形で3つにまとめて， 基本施策もこの新しい3つの方針に基づ
いて再編したという見直しを行っております。実際に施策としては重要でありますので， 既
存事業者の支援ということも行うわけですが， 水戸らしい産業をつくるという中に位置付け
たというのが3点目の修正ポイントです。

4点目の修正ポイントは， その他としか言いようのないような部分でありまして， 例え

ば9ページを御覧になっていただきますと、全ての基本施策におきまして現状と課題を述べて、その後、施策の方向性、具体的な施策の展開という形で記載しているわけですが、この現状と課題について、やはり水戸市の現状と課題というのがはっきりと分かる方が良いわけですので、全てそのような記載に変えております。他には、前回の審議会で頂いた御意見。例えば、外国人観光客を呼び込むような施策についても重要ではないかという御意見等々頂きましたので、そういった御意見を全て反映させていただいたというのが修正ポイントの4つ目となります。

このような形で、前回の審議会で御議論を受けて事務局の方で検討して修正をさせていただいたわけですが、何か御質問などございましたらお願いいたします。今回は最後の審議会ということで、今回の審議会の内容をもって答申をできればと思っているところです。今年度最後の機会になりますので、御質問等あれば是非お願いいたします。

まだ委員の皆様はお考えになられているかと思っておりますので、私から口火を切らせていただければと思います。しつこいようですが私が質問させていただかなければと思っておりますのは6ページ目標指標についてです。

目標指標については算出根拠の資料を御提供いただいたわけですが、大きく分けて2つ質問があります。

まず1つは目標指標自体です。例えば、「経済活動別市内総生産」となっていますが、単に「市内総生産」でない理由は何なのでしょう。経済活動別に何かを分けているわけではないので、「市内総生産」と書けばよいのではないかと思います。また、「事業所の従業員数」とありますが、例えば「水戸で働いている雇用者数」というような言い方ではなくて、どうして「事業所の従業員数」としているのでしょうか。目標指標では細かくはこの2つについて疑問があるところです。前回の審議会受到けて説明文を加えていただき、総合計画でこのような目標指標が採用されているからということなのかもしれませんが、そうであれば、総合計画の目標指標も見直した方がよいのではないかと思います。本当にこの目標指標でよいのかお答えいただければと思います。

もう一つは目標値についてです。この目標値を今さら変えることは難しいと思っておりますので、今後PDCAの中で目標指標より目標値を見直すということを含めてやっていただく必要があるかと思います。算出根拠の資料を見ますと、経済活動別市内総生産は各産業間により成長率5.99パーセント見込むと書いてあります。成長率5.99パーセントというのは年率ではありません。10年間で5.99パーセントということは、年率で言うと0.数パーセントということになります。年率で0.数パーセントという目標値についてどう考えておられるのか悩むところです。経済活動別市内総生産の過去の推移は、関連資料の10ページの「市内総生産の推移」というところでありまして、国全体の経済もあまり芳しいものではないということと、ほぼ連動した形でリーマンショックの影響を受けていたりするのですが、御存じのとおりアベノミクスの名目の目標は3パーセントとなっており、インフレの目標が2パーセントなのに、実質と名目の差が1パーセントしかないという低すぎおかしい値になっているのですが、それを考えても水戸市の目標というのは非常に低い目標値です。年率0.数パーセントを目標値にする意味があるのでしょうか。企業を実際に経営していたら、もっと数字について手触りの感覚があるかと思っておりますので、目標値はそういう年で見てどれくらいの成長をやっていけばいいのかという手触りのことを考えたと思います。しかし、おそらく今回はそういうことはなく、総合計画のものをこちらに持ってきただけなのかと思っております。

年率1パーセントでも2023年には成長率10パーセント近く見込めるので、この目標値はとにかく低すぎると個人的には思います。

その他についても、例えば新規起業の立地数は年間5事業所の立地を見込んでいるわけですから、過去の実績から見て結構意欲的なのかと思います。そういうものもある一方で、ちょっとこれと思うような目標値がありますので、今すぐ修正することは難しいかもしれませんが、とりあえずこれについて今の段階のお考えをお聞かせ願えればと思います。

事務局

ただ今の御質問でございますが、まず1点目の「経済活動別市内総生産」という言葉につきましては、総合計画でも使っている言葉ではありますが、ここでは1次2次3次をまとめた言い方でございます、「市内総生産」と同じ意味でございますので、こちらのところは「市内総生産」という言葉に変更させていただければと思います。

「事業所の従業員数」の件でございますが、こちらにつきましては市内の従業員数を把握する数字が「事業所の従業員数」というところでしか、今の統計上の数字がなかったというところでこの数字を使わせていただいているというところでございます。

それから、目標値の設定の話でございますが、会長のお話の中にもありましたとおり、この数字につきましては全て総合計画の数字と整合している数字ということでございまして、その数字自体が十分な数字であるのか、目標として設定がふさわしい数字なのかというところ、この場で我々の立場として評価することはなかなか難しいところであります。しかし、総合計画で設定された数字ということで、とりあえず我々としてはこの数字に向かって努力をしていきたい。そして、その進捗状況を見ながら、目標値の乖離や状況を捉え、新たな目標値の設定などについて、検討をさせていただければと思います。

議長

御回答ありがとうございます。今から改めて目標値を設定し直すことは難しいとは思いますが、その点につきましてはPDCAの中で是非お願いしたいと思えます。

もう一点だけ、事業所の従業員数の統計がこれしかないということはそうであろうと予想がつくのですが、関連資料に現状の事業所の従業員数や推移が分かるデータはございますか。それがありますと、何を参考しているのかというのが分かるのですが、私が見た限り見つからなかったもので、何度も質問をさせていただいております。

関連資料の8ページに市内従業者数というのがございます。この市内従業者数を目標にするのであれば、経済センサス基礎調査に数字があるというのが分かるので理解できます。そうではなく、事業所の従業員数にするのであれば、関連資料に載ってくる数字のはずです。しかし、載っていないので特殊なものなのではないかと想像いたしました。ちなみに経済センサス基礎調査というのは比較的新しい調査でサービス業について細かく状況を知るために過去の統計が変わっているため、昔の調査には事業所の従業員数というのがあったのかもしれませんが、いかがでしょうか。

事務局

おっしゃったように前の調査が「事業所・企業統計調査報告」ということで、そこから総合計画の方が「事業所の従業員数」を持ってきているのかと思います。「事業所の従業員数」と関連資料8ページにあります「市内従業者数」は数字が同じでありますことから、同

じデータを使っておりますので、目標指標の「事業所の従業員数」は「市内従業者数」ということで修正させていただきます。

議長

では、6ページの目標指標の名称自体、「経済活動別市内総生産」は「経済活動別」をとる修正を行っていただき、もう1点「事業所の従業員数」は「市内従業者数」に変更していただくということでお願いいたします。目標値につきましては、PDCAの中でもう一度見直しが必要であれば見直ししていただくということでお願いできればと思います。

その他、御意見等ございましたら、委員の皆様から自由にお願ひできればと思いますが、いかがでしょうか。

特に御意見がなければ次の議題に移らせていただければと思います。

それでは次の案件でございます 答申についてでございますが、これは第1回の審議会の時に市から当審議会に対して産業振興ビジョンの審議について諮問されていますので、ただ今御審議いただきました内容とこれまでの審議会において皆様に御審議いただきました意見を踏まえまして、答申という形で市に返すものでございます。つきましては、誠に勝手ながら、私の方でこれまでの審議を踏まえまして、答申の案を作成いたしましたので、御確認いただければと思います。配布をお願いいたします。

少し時間がかかりますが、ビジョンとしてこちらの審議会の意見を市長にお渡しするものでございますので、読み上げさせていただきます。

(答申案読み上げ)

この答申書の内容につきまして、一応、皆様にこれまで頂いた御意見を踏まえて作ったものではありませんが、不足があると思いますので、更に付け加えるべき内容でございますとか、御意見等ございましたら是非お願いいたします。いかがでしょうか。

特に御意見等がない場合はこちらの内容で当審議会の答申とさせていただきますこととなりますが、それでよろしいでしょうか。

(了承の声あり)

ありがとうございます。

つきましては、計画の策定まで時間もございませんので、当審議会が終了したのち、市に答申書を提出したいと思っております。その際に、答申の「水戸新産業振興ビジョンの策定について」という次の文に「別冊のとおり答申いたします」というようにあります。ビジョン案については目標指標の修正が必要になるわけですが、時間的に差し迫っているということもございまして、ここでお認めいただいた2点の修正は後日行って、後日差替えするという形で答申を本日させていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、最後に 3その他 という議事に移らせていただきます。事務局から何かござ

いますか。

事務局

御審議ありがとうございました。事務局よりこれからのスケジュールについて御連絡をしたいと思います。まず答申書につきましては、この後副市長が参りますので、市に提出をいただきたいと思っております。委員の皆様におかれましては、少しの間お待ちいただければと思います。

また、御審議いただきました計画案につきましては、先ほどの御指摘の修正を加えまして3月27日に予定しております庁議におきまして最終的な決定となる予定です。今年度の審議会につきましては、今回をもちましてひとまずの終了とさせていただきたいと思っております。今後につきましては、計画に記載しましたとおり、ビジョンの進行管理についてPDCAサイクルに基づきまして年に1回程度、当審議会を開催する予定となっております。開催時期等につきましては、改めて御連絡いたしますので、よろしく願いいたします。

事務局からは以上でございます。

議長

ありがとうございました。今年度最後の審議会となりますので、非常に簡単ではございますが一言御挨拶させていただければと思います。

3回という短い期間で9年間の産業振興ビジョンについて御議論いただきまして、お忙しい中お時間を割いて御協力いただき、誠にありがとうございました。この産業振興ビジョン案は事業者の方々の連携を促すということが第一でございます。皆様もこれから様々な御自身の活動をなさる中で、是非連携による新しい事業でございますとか、商品サービスなどの開発などを進めていただければと思います。そういうことを進める中で、様々な課題が見つかるかと思いますが、その節には是非事務局の方にアクセスをしていただくか、周りを巻き込んで何とかしてくれというような声を出していただければと、実際市で対応すべき施策が具体化していったって本当に産業振興ができるという形になりますので、今後とも年1回のPDCAの機会のみならず、日常的な活動の中でボトムアップの形で産業振興というのを進めていければと思います。よろしく願いいたします。

それでは以上をもちまして、第3回水戸市産業振興計画審議会を閉会いたします。委員の皆様、どうもありがとうございました。